

今年度から中学3年生も対象になります

## インフルエンザ予防接種について

65歳以上の方や心臓、じん臓、呼吸器等の障害をお持ちで身体障害者手帳1級相当程度の方、中学3年生に対しインフルエンザ予防接種の費用を助成します。

### 高齢者等インフルエンザ予防接種

- ◆対象者 接種日に65歳以上の方、60歳以上65歳未満で次に該当する方（心臓、じん臓、呼吸器等の障害をお持ちで身体障害者手帳1級相当程度の方）
- ◆接種方法 委託医療機関に予診票と接種券を設置しています。接種の際は、健康保険証、健康手帳（お持ちの方のみ）をご持参ください。かかりつけ医がある場合は、主治医にご相談ください。予約が必要な場合がありますので、接種を希望する医療機関にお問い合わせください。

### 中学3年生対象のインフルエンザ予防接種

- ◆対象者 今年度中学3年生
- ◆接種方法 対象者に通知し、予診票と接種券を配布しています。接種の際は、母子健康手帳、予診票及び接種券をご持参ください。黒川地区以外の委託医療機関で接種する場合は、健康福祉課にお問い合わせください。

- ◆接種期間 10月1日（日）～12月31日（日）
- ◆接種料金 無料  
※予診票及び接種券は1回限り有効です。

◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎345-0253



## 10月は「臓器移植普及推進月間」及び「骨髄バンク推進月間」 「臓器移植」「骨髄バンク」について考えてみませんか

臓器移植も骨髄バンクも、提供者はもとより、広く社会の理解と支援があってはじめて成り立つ医療です。つらい症状に耐えながら、移植を受けられる日を心待ちにしている方々がたくさんいます。臓器移植意思表示カードは健康福祉課に備えてあります。また、塩釜保健所黒川支所では、毎月骨髄バンクの登録を行っています。一人でも多くの提供者が増える未来をあなたも担ってみませんか。

◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎345-0253 / 塩釜保健所黒川支所 ☎358-1111

## 宮城県塩釜保健所からのお知らせ

※電話予約は平日午前8時30分～午後5時15分

検査・相談名	月日	受付時間	対象者	内容	その他
・HIV抗体検査 ・クラミジア検査 ・梅毒検査 ・肝炎検査 ・骨髄バンク登録受付	10月12日(木) 10月26日(木)	午前10時～11時	希望者	採血検査	黒川支所に電話予約 ☎358-1111
こころの相談	10月13日(金)	午後2時～5時	希望者	相談	
ひきこもり・思春期こころの相談	10月3日(火) 10月11日(水)	午後1時～4時30分	希望者	相談	塩釜保健所に電話予約 ☎365-3153

## 「がん検診 愛する家族への贈りもの」

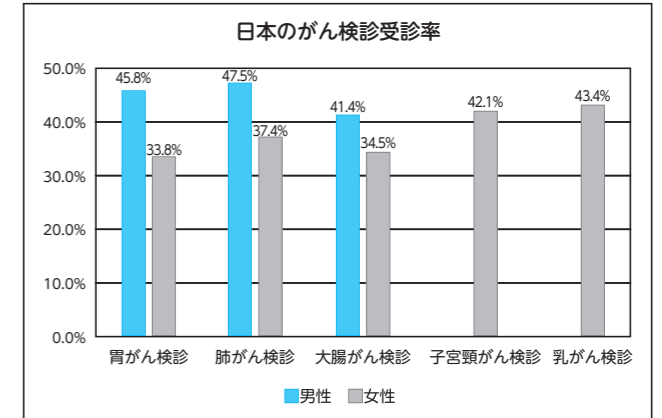
～自分自身やあなたを必要とする人のためにも、進んでがん検診を受けましょう。～



10月は「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」です。

がんは昭和56年より全国の死因の第1位で、平成27年には年間約37万人が亡くなっています。がんの早期発見・早期治療に結びつくがん検診の全国的な検診受診率は3～4割で、村においても同様でまだまだ低い状況となっています。

がん検診を受けることは自分自身や周りの人や家族にも大切なことです。進んで、がん検診を受けましょう。



国民生活基礎調査(厚生労働省)より

## ～村で実施している「がん検診」～

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診・胃部X線検査	35歳以上	年に1回
子宮頸がん検診	問診・超音波検査・細胞診	20歳以上	年に1回
乳がん検診	問診・超音波検査 マンモグラフィ(乳房X線検査)	30歳以上	年に1回(30～39歳) 2年に1回(40歳以上)
肺がん検診	問診・胸部間接X線検査 必要に応じ喀痰細胞診	40歳以上	年に1回
大腸がん検診	便潜血反応検査	40歳以上	年に1回
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上	年に1回

◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎345-0253



## 10月は3R推進月間です ～やってみよう3R～

私たちの日常生活では、毎日大量のごみが出されています。物を生産・消費・廃棄するだけの「使い捨て社会」から限りある資源を大切に使う環境にやさしい「資源循環型社会」に変えていく必要があります。

今までのライフスタイルを見直し、身近で簡単な3Rから実践してごみを減らしていきましょう。

### 資源物回収実施団体募集

村では、ごみの減量・資源化の取り組みとして資源回収を行う団体を募集しています。資源物回収実施団体には、奨励金（資源物1kgにつき3円）を交付しています。資源物の有効利用とごみの減量のためにご協力をお願いします。

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

## 3R(スリーアール)とは



### リデュース Reduce - 発生抑制

- ◇資源の無駄遣いをなくしごみを減らす
  - ・余分な物、使い捨ての物は買わない
  - ・買い物はマイバックでレジ袋はもらわない
  - ・生ごみの水をきる

### リユース Reuce - 再使用

- ◇使える物を再使用する
  - ・壊れた物は修理して使う
  - ・フリーマーケットやリサイクルを活用する

### リサイクル Recycle - 再生利用

- ◇資源として再び利用する
  - ・ごみは正しく分別する
  - ・びん、缶、ペットボトルやプラスチック製容器は軽くゆすいで、キャップやラベルも分別する
  - ・再生材を利用したりリサイクル製品の利用
  - ・子ども会等による資源回収に協力する